

(別紙⑨)

「更新・改造前、更新・改造後設備に関する配置図・システム図」について

以下の内容がわかる図を添付すること。(図面の枚数は必要に応じて)

全ての図において補助対象範囲を色分けや線種等で明示すること。

(1) 更新・改造前後設備の事業所内における位置がわかるもの

- ・補助対象設備の位置等を色分け等で明示すること。
- ・更新・改造前後で事業所内での位置が変わるものはその旨、わかるように記載すること。
- ・配管の撤去部が広範囲にわたる場合は、全体図に明示すること。

(2) 更新・改造前後の機器配置図

- ・補助対象範囲を色分け等で明示すること。

(例. 更新・改造前を赤、更新・改造後を青：破線は補助対象、実線は補助対象外（補助対象としない）

(3) 更新・改造前後のシステム図

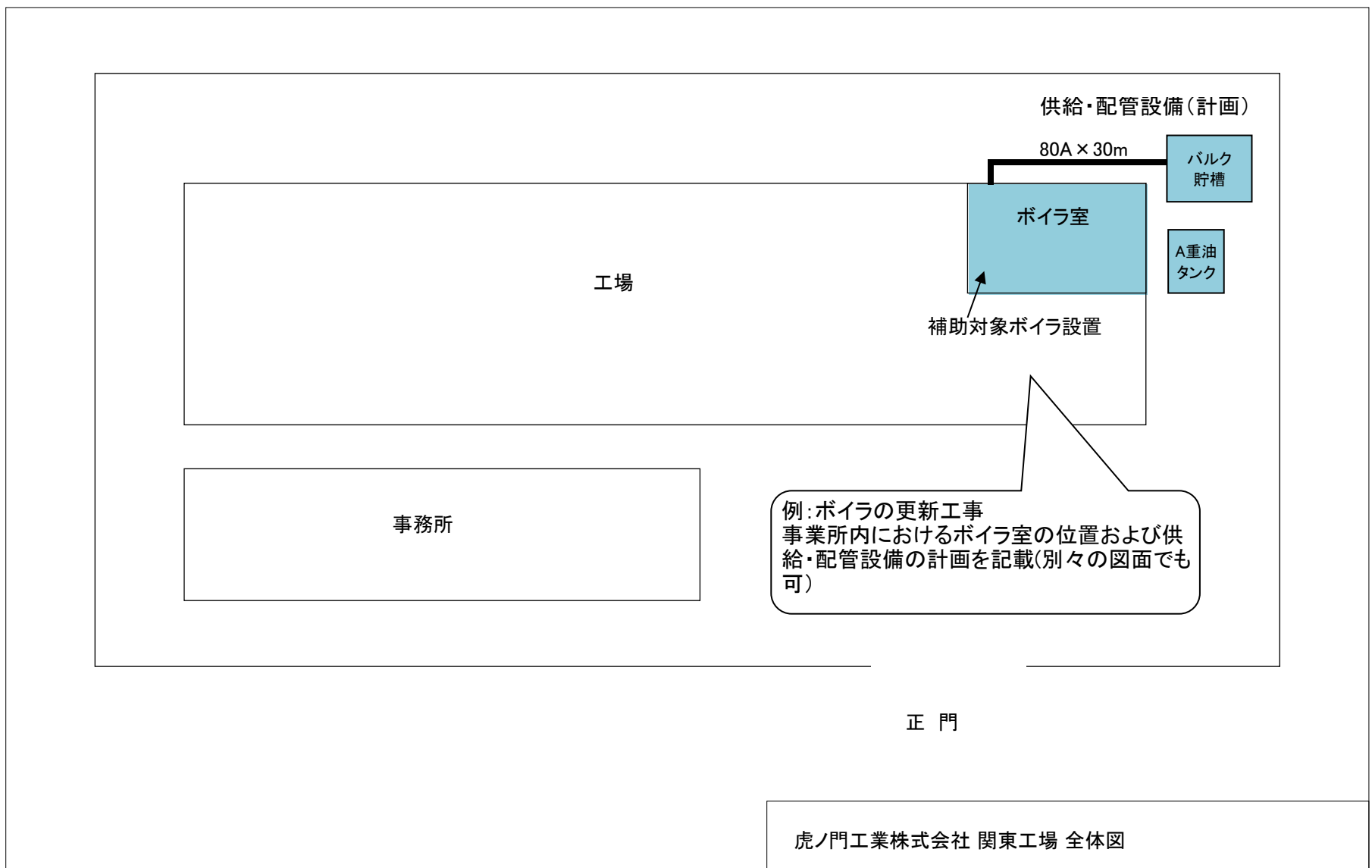
- ・補助対象範囲を色分け等で明示すること。

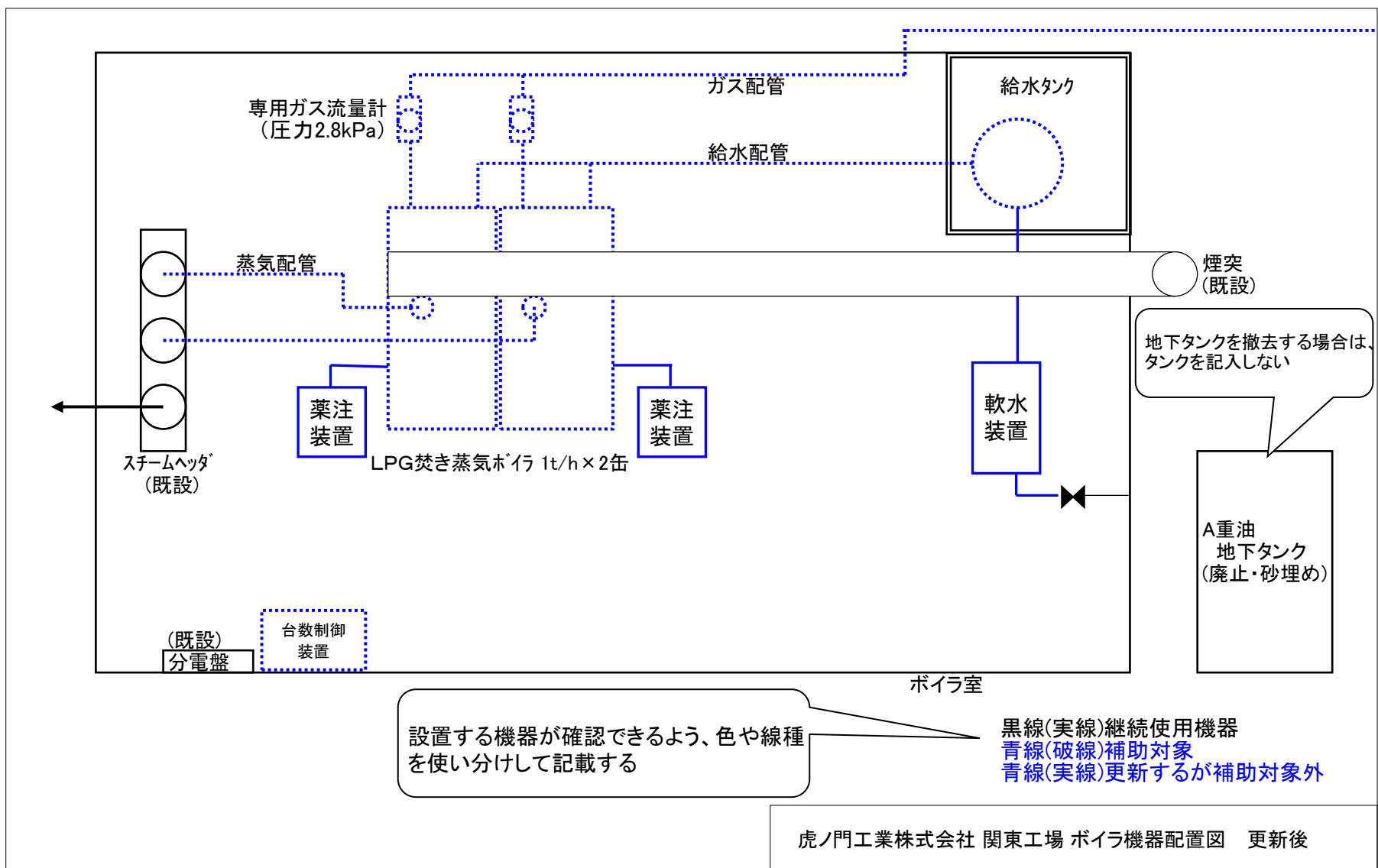
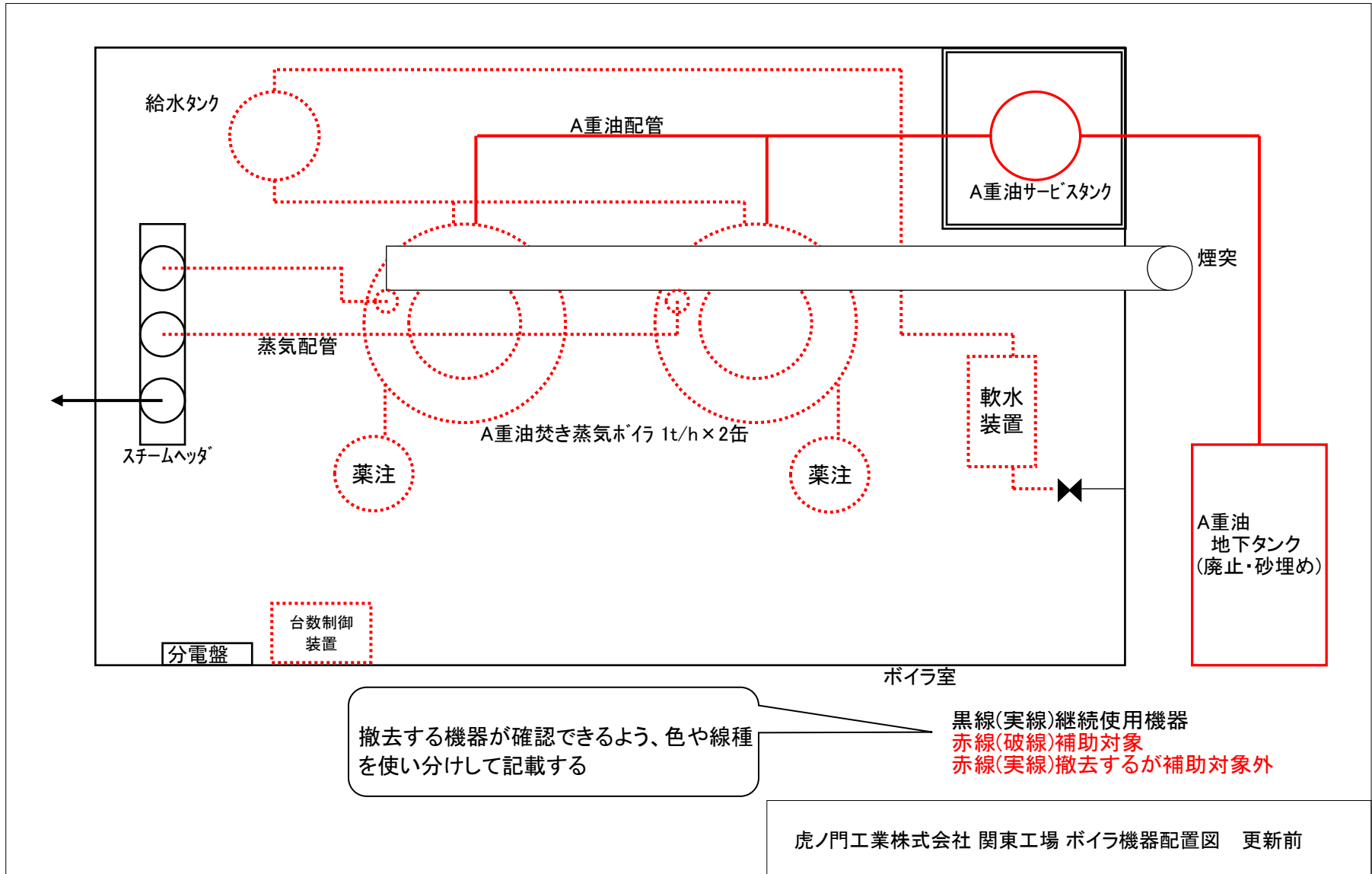
(例. 更新・改造前を赤、更新・改造後を青：破線は補助対象、実線は補助対象外（補助対象としない）

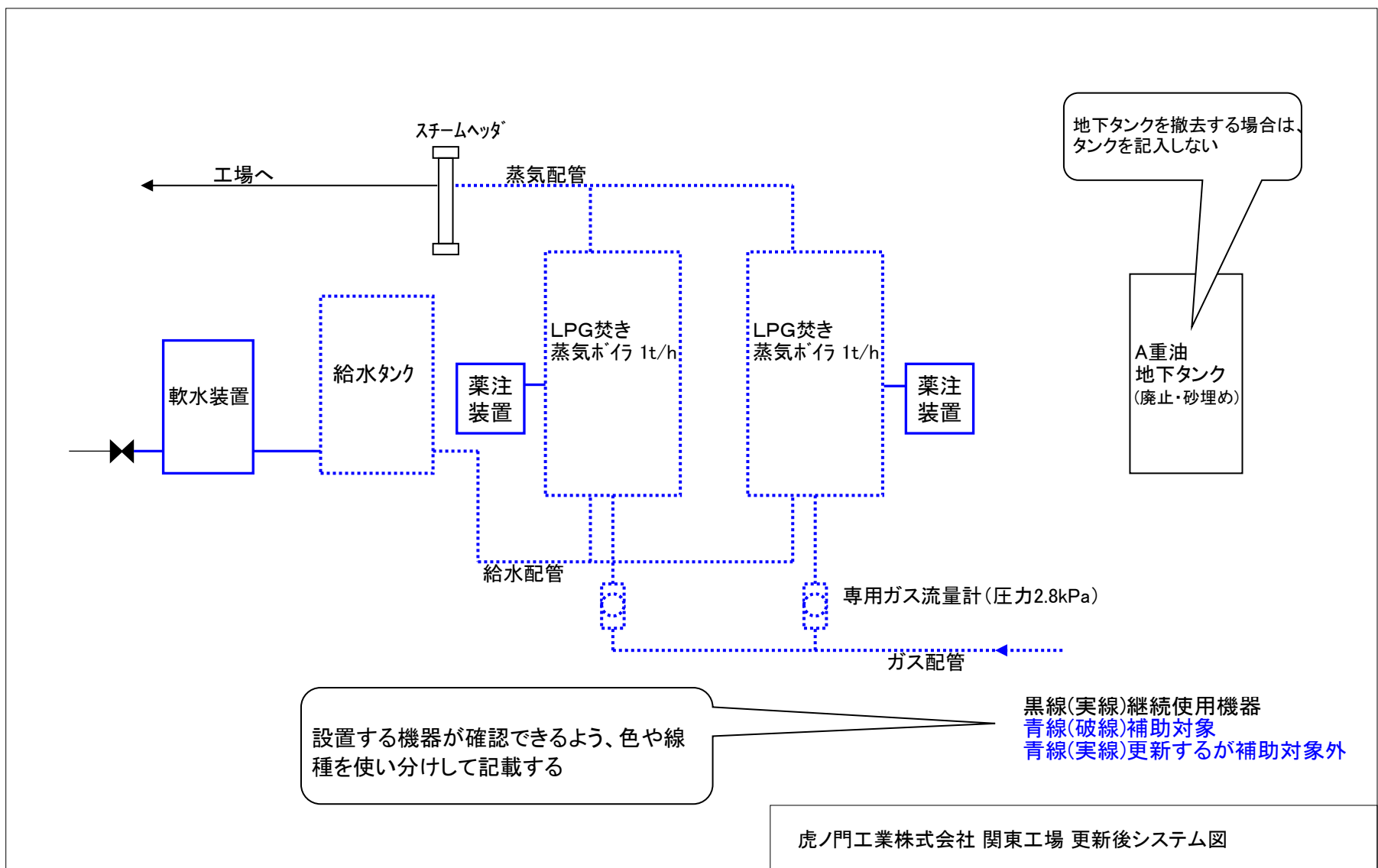
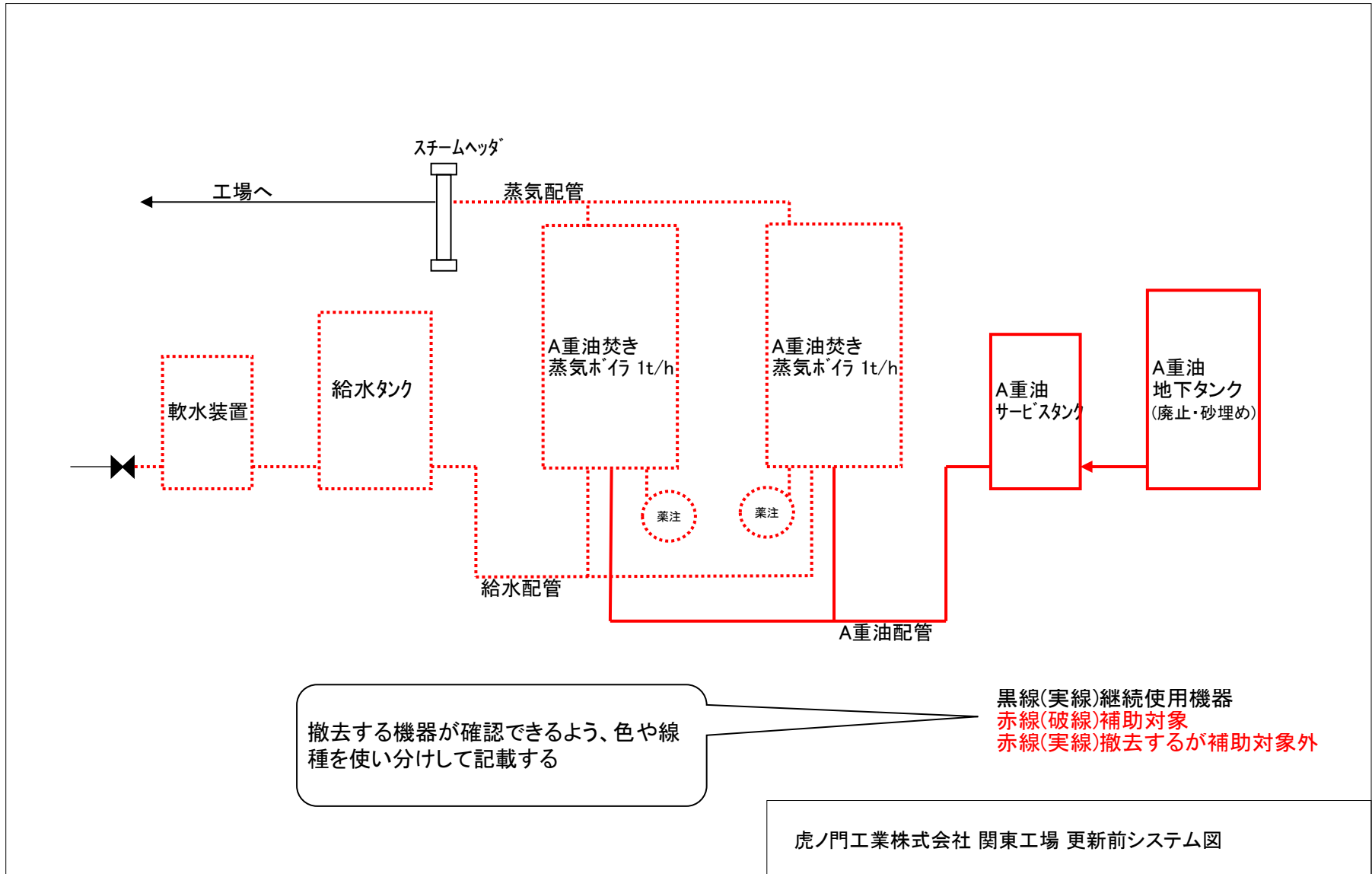
(4) 口径、延長等を明記した敷地内ガス配管の平面図(分岐がある場合にはその箇所を明記すること)

- ・対象外設備との共用配管や補助対象外配管がある場合には特に、口径、延長、分岐等を詳細に記入し、専用配管、共用配管、対象外配管を色分け等で明示すること。(必要に応じてアイソメ図を添付)

「更新・改造前、更新・改造後設備に関する全体図」の例







日本LPガス団体協議会
会 長 殿

専用の計測装置に関する約束書（記入例）

取引用メーターを補助対象設備専用の計測装置として使用する件につき、下記遵守項目を誠実に履行することを約束します。

計画仕様に変更のあった場合も本約束書の内容は誠実に履行し、また、遅滞なく報告を行います。

記

1. 補助事業者

| | | | |
|------|------|--------------------|---|
| 法人名 | フリガナ | トラノモンコウギョウカブシキガイシャ | 印 |
| | 漢字 | 虎ノ門工業株式会社 | |
| 代表者名 | フリガナ | トラノモン イチロウ | |
| | 漢字 | 虎ノ門 一郎 | |
| 住所 | 郵便番号 | 105-0001 | |
| | 漢字 | 東京都港区虎ノ門2-5-5 | |



代表者印は(様式第1)交付申請書に押印した印と同一のもの

※共同申請の場合、各々の申請者がそれぞれ約束書を作成し1部にま

2. 該当設備仕様

| | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 取引用メーター | | 補助対象燃焼設備 | |
| 供給事業者 | 港ガス(株) | 名称 | 貫流ボイラ |
| 号数 | 40号 | 製造メカ | △△社 |
| メーター番号 | 093X | 型式 | ZZ-1000 |
| 圧力 | 2.8 kPa | 定格出力 | 627kW |
| 温圧補正 | 有 ・ (無) | 台数 | 1台 |

※未定項目は空欄可

※仕様変更・仕様確定の場合は前後の比較表を別途提出すること。

3. 遵守事項

- ① 該当取引用メーターの系統のガス配管には同一群の対象設備のみを設置します。
- ② 該当取引用メーターの系統のガス配管には将来用のバルブ・プラグ止め・フランジ止め等は取付しません。
- ③ 該当取引用メーターの系統のガス配管は耐用年数期間、改造工事を行いません。
- ④ 燃料使用量データ報告のための燃料使用量の計測および集計は温度圧力補正を含め、当社にて実施します。

4. 添付書類

- ① 該当設備の配置図
- ② 該当ガス配管のアイソメ図

(別紙①)

〇〇〇株式会社 様

依頼日：平成〇〇年〇〇月〇〇日

見積依頼書 (例)

依頼書は、事業者所定の書式でも可とします

虎ノ門工業株式会社
関東工場工務部

虎ノ門 三郎 印

依頼書は、見積件名ごと、見積依頼先ごとに作成して下さい

| | | |
|---|-----------------------|----|
| 見積件名 | 蒸気ボイラ更新工事 | |
| 納入場所 | 虎ノ門工業株式会社 関東工場 | |
| 工期 | 平成28年8月13日～平成28年8月21日 | |
| 見積書提出期限 | 平成28年5月29日 | |
| 引き合い仕様書 | 有り | 無し |
| 添付図面 | 有り | 無し |
| 見積条件 | | |
| <p>(例) 見積項目は、下記①～⑤の経費に分類する事。一式で50万円以上の場合、見積項目の内訳を記載すること(単体で50万円以上の機器除く)また、値引きの際は、どの見積項目に対して行うか明確に表示して下さい。詳細は、引き合い仕様書、図面を参照願います。</p> <p>①設計費 蒸気ボイラ更新工事に伴う設計費用</p> <p>②既存設備撤去費 既存ボイラ1t/h×2台、軟水装置、薬注装置、給水タンク、台数制御装置、油地下タンク(廃止・砂埋め)、油サービスタンク、以上機器類基礎、および、油配管、給水配管、蒸気配管、その他の撤去</p> <p>③新規設備設置機器費 ボイラ本体1t/h×2台、専用のガス流量計、軟水装置、薬注装置、給水タンク、台数制御装置、尚、ボイラの効率は、96%以上であること</p> <p>④新規設備工事費 機器の運搬、搬入、据え付け、各種配管、電気工事に必要な費用</p> <p>⑤供給・配管設備費 上記ボイラ用、貯蔵設備、気化設備、ガス配管及びバルブ、取引メーター類</p> | | |

効率は本補助事業の重要な要件ですので、必ず、明記して下さい

発注先選定理由書 (例)

| | |
|-------|---|
| 申請者 | 〇〇〇株式会社△△△部 □□ □□ 所属長印 印 |
| 見積件名 | 〇〇改造工事 |
| 発注予定先 | □□社 |
| 提出理由 | <ul style="list-style-type: none">・ 随意契約の予定・ 2社だけの相見積である・ 発注予定先が最も安価な見積業者ではない・ その他 () |
| 選定理由 | <p>(例) 本工事は、既存対象設備の改造による燃料転換工事であり、納入メーカーである□□社でなければ、改造後の対象設備の保証を得るのが困難なため、□□社と随意契約の予定。</p> <p>注)日団協内の審査で合理的理由として認められない場合、補助金額の確定作業において、該当部分を補助の対象から除外する場合があります。</p> |